

## 正誤情報-1

2015/09/12 : 更新

27ページ 11行目	誤	8086ではメモリのアドレスを指定するのに16ビットの値を使う
	正	8086ではメモリのアドレスを指定するのにプログラム上では16ビットの値を使う

## 正誤情報-2

2015/09/12 : 更新

28ページ 1行目	誤	8086ではアドレスを20ビットで表現している
	正	8086ではアドレスをハードウェア的には20ビットで表現している

## 正誤情報-3

2015/09/12 : 更新

79ページ 2行目	誤	図13-14
	正	図3-14

## 正誤情報-4

2000/06/17 : 更新

89ページ 1行目	誤	図3-22
11刷で訂正	正	図3-23

## 正誤情報-5

2019/09/12:更新

143ページ 5.3節 486のセグメントディスクリプタ 第3段落 2文目	誤	これによって、セグメントの最大サイズは16Mバイトとなります。
	正	これによって、セグメントの最大サイズは1Mバイトとなります。

## 正誤情報-6

2000/06/17 : 更新

149ページ 図5-29	誤	「プロテクトモードのコード用」の表の「プログラムサイズ」。
12刷で訂正	正	ここの「リミット値」は、リミット値の定義により、「プログラムサイズ-1」となります。

## 正誤情報-7

2000/06/17 : 更新

153ページ リスト5-9 5行目	誤	"codesize=(seg.ds-seg.cs)*16;"
12刷で訂正	正	"codesize=(seg.ds-seg.cs)*16-1;"

## 正誤情報-8

2007/03/14 : 更新

162ページ 図5-30の枠内 3行目、12行目	誤	Lim=01980
	正	Lim=0197F

## 正誤情報-9

2015/09/12 : 更新

173ページ 1行目	誤	10084H
	正	100084H

## 正誤情報-10

2015/09/12 : 更新

179ページ	誤	セグメントディスクリプタの第6バイト8ビット(0-7のビット)が楕円で囲まれている
図5-41	正	セグメントディスクリプタの第6バイト上位4ビット(4-7のビット)のみを囲む

## 正誤情報-11

2008/01/18 : 更新

185ページ 4行目 (リスト5-28)	誤	求める範囲の上限
unsigned long num の注釈	正	判別する値

## 正誤情報-12

2015/09/12 : 更新

349ページ	誤	関数の宣言に <code>_pascal</code> 識別子を付けることによって
7行目	正	関数の宣言に <code>__pascal</code> 識別子を付けることによって

## 正誤情報-13

2004/08/03 : 更新

357ページ	誤	ソフトウェアどうしは図10-15のように
本文8行目	正	ソフトウェアどうしは図10-16のように

## 正誤情報-14

2015/09/12 : 更新

372ページ	誤	仮想8086における
9行目	正	仮想8086モードにおける

## 正誤情報-15

2015/09/12 : 更新

454ページ	誤	XXページの図10-23
7行目	正	363ページの図10-23

## 正誤情報-16

2004/08/03 : 更新

483ページ	誤	符号付きで除算を行うこと以外は
表の2段目、 「機能」の説明	正	符号付きで乗算を行うこと以外は